

(表)								
給油取扱所構造設備明細書								
事業の概要								
敷地面積		㎡						
給油空地		間口 m 奥行 m						
注油空地		有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入）・無						
空地の舗装		コンクリート・その他（ ）						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積			水平投影面積	
		階		㎡			㎡	
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
			㎡	㎡				
上階の有無 （給油取扱所以外）		有（用途 ）・無 （有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m）・無）						
建築物の用途別面積	項目 ／ 用途	床又は壁で区画された部分の 1階の床面積			床又は壁で区画された部分 （係員のみが出入りするものを除く。）の床面積（2階以上を含む。）			
	第1号	㎡						
	第2号	㎡			㎡			
	第3号	㎡			㎡			
	第4号	㎡						
	第5号	㎡						
	第6号	㎡			㎡			
	計	㎡			㎡			
周囲の塀又は壁		構造等			高さ	m		
		はめごろし戸の有無 有（網入りガラス・その他（ ））・無						

(裏)

固定給油設備等	項目 設備	型 式	数	道 路 境 界 線 か ら の 間 隔	敷 地 境 界 線 か ら の 間 隔
	固 定 給 油 設 備			m	m
	固 定 注 油 設 備			m	m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び（ホース機器・給油ホース車（台））・給油タンク車			
附 随 設 備 の 概 要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事 務 所 等 そ の 他 火 気 使 用 設 備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他（ ）			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他（ ）			
タ ン ク 設 備		専 用 タ ン ク		可 燃 性 蒸 気 回 収 設 備	有 ・ 無
		廃油タンク等		簡 易 タ ン ク	
工 事 請 負 者 名 住 所 氏 名		電話			

備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。

4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書（様式第4のホ又は様式第4のへ）を添付すること。